

I S M S 基本方針

財団法人日本分析センターは、環境放射線モニタリングに関する調査研究成果を収集、管理及び公開する業務を通じて、国民の調査研究に対する信頼感及び調査研究成果から得られる安心感の醸成に寄与してきた。

当センターは、収集、管理及び公開する調査研究成果を重要な情報資産と位置付け、これらの保護を目的として、ISO/IEC 27001 に則した情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）を確立する。

この ISMS を適切に運用するため、以下のとおり情報セキュリティ基本方針を定める。

情報セキュリティ基本方針

1. 国民の信頼感及び安心感を確保するため、徹底したリスクマネジメントを行い、問題発生予防に努める。
2. 各種物質の分析、測定、調査研究等のサービス業務は、確立されたリスクマネジメント手順に基づき的確に実施する。
3. 情報セキュリティに関する法令や契約上の義務を遵守する。
4. 業務に従事する全ての要員が、情報セキュリティの重要性を認識し、情報資産を適切に活用できるよう、必要な教育・訓練を行う。
5. 本 ISMS は、定期的に、あるいは社会情勢及び顧客要望等の変化により必要に応じて見直し、継続的な改善を行う。

平成 23 年 12 月 7 日

財団法人日本分析センター理事長 上原 哲